

平成22年度決算概要

平成22年度
決算のあらまし

平成22年度一般会計支出額は、37億3,933万円で、前年度支出額37億7,920万円に比べ、1.1%の減額となりました。また、特別会計を含む支出総額は、57億4,583万円となり前年度に比して、1.8%の減額となりました。

問い合わせ先

総務課
電話 377-5651
FAX 377-2790

一般会計

●町民1人あたりの町税負担額

() 内は各税目ごとの決算額

●町民1人あたりの行政経費

●町民1人あたりの
町税負担額…
平成17年度…19万6,251円
↓
平成22年度…19万3,628円

●町民1人あたりの
行政経費…
平成17年度…43万5,679円
↓
平成22年度…38万8,623円

町民税
6万9,956円
(6億7,312万円)

固定資産税
11万7,376円
(11億2,939万円)

町たばこ税
4,626円
(4,452万円)

軽自動車税ほか
1,669円
(1,606万円)

教育費
4万5,372円

総務費
10万6,678円

民生費
9万5,850円

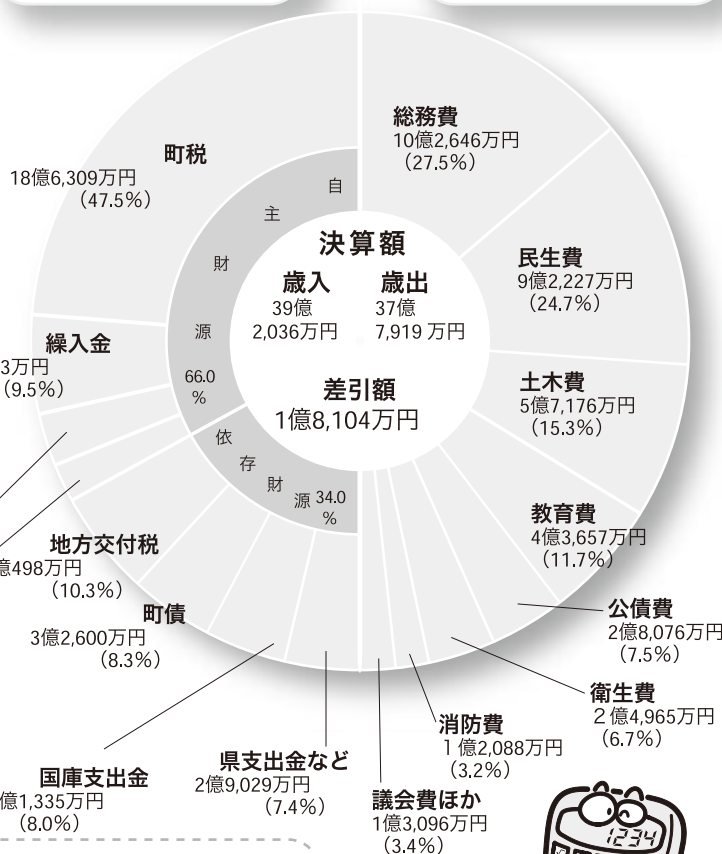
土木費
5万9,422円

公債費
2万9,179円

衛生費
2万5,946円

消防費
1万2,563円

議会費ほか
1万3,611円

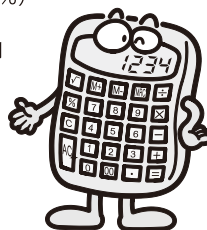


用語の解説

自主財源
町税、使用料など、町が自ら収納、徴収できる財源のこと。安定した行政運営のためには、歳入総額に対する割合が大きいほど望ましい。

依存財源
自主財源に対して、国庫支出金や地方交付税など国や県の基準により交付されたり割り当てられたりする収入のこと。

町債（公債費）
大規模な施設の建設や土木工事などを行うための資金を調達する手段として、国や銀行などから長期にわたってお金を借りること。



※各項目ごとの1万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※対象人口（住民基本台帳）…
平成17年度末：7,266人
平成22年度末：9,622人

※町民1人あたりの金額 =
その年度の 各総額 ÷ その年度末の町の人口
で算出しています。